

中学生が自分たちの住む港地区を調べました

～四日市市立港中学校1年生12名が四日市港を海上から見学～

四日市市立港中学校1年生12名が、「自分たちの住む港地区の施設を見学し、地域に愛着を持つこと」を目的として、四日市港湾事務所を訪れました。当日は船上より四日市港のコンテナターミナルや、建設中の臨港道路霞4号幹線現場を見学いただきながら、事務所職員が生徒達からの質問を受けました。

また、四日市港ポートビル「うみてらす14」展望展示室から四日市港全体を見ていただきました。

普段目にする事のない海上からの四日市港を見学した生徒達からは、「港の面積はどれくらいか。」「どこの国のどのような船舶が来るのか。」といった港に関することや、「どのような事を心掛けて仕事をしているのか。」「なぜこの仕事に就こうと思ったのか。」など、多くの質問を受けました。

今回聞き取ったこと・調べたことは、10月中旬に港中学校内で発表される予定です。

【見学会日時】

平成27年10月2日(金) 14:00～16:00

【場所】

四日市港湾事務所 及び 四日市港内(船上) 及び 四日市港ポートビル(うみてらす14)

【配布先】

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、三重県政記者クラブ、四日市市政記者クラブ、建通新聞社、港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞社、海事プレス

【問い合わせ先】

国土交通省中部地方整備局 四日市港湾事務所
宮戸 TEL 059-351-1357

【見学ルート】

